

【3つの共同目標】

① 日本の経済を国民本位に転換し、暮らしが豊かになる日本をめざします
② 日本国憲法を生かし、自由と人権、民主主義が発展する日本をめざします
③ 日米安保条約をなくし、非核・非同盟・中立の平和な日本をめざします

革新・愛知の会

第297号 2020年2月10日

平和・民主・革新の日本をめざす愛知の会

〒456-0006
名古屋市熱田区沢下町9-7労働会館東館306
Tel (052) 872-6918 FAX (052) 872-6919
Eメール: kakushin-aichi@roren.net
http://www.kakushin-aichi.jp/

インタビュー

違法な生活保護基準引き下げ

—「いのちのとりで裁判」で明らかに



生活保護裁判「いのちのとりで裁判」とは

厚生労働省は2013年から2015年にかけて、「生活扶助費」を段階的に平均6・5%切り下げました。都会の高齢者で月額2千3千円ぐらゐの削減ですから非常に痛い。削減の総額は国予算ベースで670億円、このうち580億円が物価下落に連動させた「デフレ調整」だと言います。生活保護基準の改定で物価を考慮したのは、これまで一度もなく、しかも大幅な削減です。

これを違憲として全国で訴訟が起こりました。愛知は2014年7月31日に生活保護利用者16名が提訴。追加提訴などもあり、現在は原告20名です。

生活保護バッシング

2012年12月の総選挙で、自民党は政権に復帰。翌年1月に生活保護基準引き下げを強行しました。自民党は野党時代に片山さつき氏らがメディアに登場してひどい生活保護バッシングを仕掛けて、「生活保護受給者はけしからん」という空気が

それが2008年、2011年で4・78%の下落率だといふので、びっくりです。分析してみると、政府が異常な計算を行っていました。CPIは世界各国ともラスパイルス方式で計算しています。厚生労働省は2010年、2011年はラスパイルス方式で計算したものの、(二面へ)

しらい やすひこ
白井 康彦さん
1958年、名古屋市生まれ。フリーライター・社会活動家。NPO「貧困家計研究所」設立準備中、元中日新聞生活部編集委員

物価下落を偽装し、生活保護引き下げ
引き下げの根拠になる「生活扶助相当CPI」は13年の基準改定にあわせて厚生労働省が勝手につくった物価指数です。消費者物価指数(CPI)統計のデーターをもとに、保護世帯が日常的に消費する品目を対象に計算しました。

それは2008年、2011年で4・78%の下落率だといふので、びっくりです。分析してみると、政府が異常な計算を行っていました。CPIは世界各国ともラスパイルス方式で計算しています。厚生労働省は2010年、2011年はラスパイルス方式で計算したものの、(二面へ)

全国で「いのちのとりで」裁判がたたかれています。安倍政権が2013年からの生活保護基準大幅引き下げは憲法に違反するとたたかっている裁判です。1月27日、名古屋地方裁判所で結審し、6月判決が言い渡されます。生活保護基準引き下げ処分取り消しを求める裁判の意義について、フリーライターの白井康彦さんにお話を伺いました。(聞き手 岩中美保子・写真撮影 山本晃子)

平民の暮らし

今日は京都市長選挙の投票日です。今夜、結果がわかります。▼私は公示の日の1月19日、全国革新懇、京都革新懇主催の集会に参加し、ピラ配り、つなぐ会京都2020の福山さんの演説会に参加してきました。

安倍内閣は、「カジノは日本の成長戦略の目玉」と「IR(カジノ)の中核とする統合型リゾート」(14年6月)を推進している。全国世論調査は「カジノの手續きを凍結する方がよい」は65%、「進めるほうがよい」は20%だった(朝日)。



中空ネット事務局長
加藤平雄

多数派めざして

隔月掲載です。

「賭博(カジノ)に手を染めるのか、愛知県・名古屋市」

市に誘致する案を示している(朝日・12・24)。カジノ見本市が開かれた横浜市では(1月29日)、進出を競い合っている大手運営企業6社が出展。「IRはカジノ抜きではできない(マリナーベイサンズ・社長)」と講演している(赤旗

1・30)。愛知県・名古屋市は、カジノから手を引くべきだ。また、愛知県はリニア中央新幹線2027年開業に合わせ、中部国際空港第二滑走路建設促進に躍起になっている。中部国際空港の離発着数は全国の空港の8番目。まだ滑走路1本の空港が残っている。過大な需要予測による第二滑走路建設促進は間違いだ。伊勢湾の子宮と言われた常滑沖の埋め立てにより漁業は壊滅的な打撃を受けた。再び残された漁場を奪い、環境を破壊することは許されない。中部国際空港・関連開発問題を考えるネットワーク(中空ネット)は「自然壊すなムダ使やめろ!環境破壊とムダな大型公共事業への監視・見直しを」掲げ運動を進めていきます。カジノNO!第二滑走路NO!の声をあげましょう。

昨年、愛知県はリニア中央新幹線2027年開業に合わせ、中部国際空港第二滑走路建設促進に躍起になっている。中部国際空港の離発着数は全国の空港の8番目。まだ滑走路1本の空港が残っている。過大な需要予測による第二滑走路建設促進は間違いだ。伊勢湾の子宮と言われた常滑沖の埋め立てにより漁業は壊滅的な打撃を受けた。再び残された漁場を奪い、環境を破壊することは許されない。中部国際空港・関連開発問題を考えるネットワーク(中空ネット)は「自然壊すなムダ使やめろ!環境破壊とムダな大型公共事業への監視・見直しを」掲げ運動を進めていきます。カジノNO!第二滑走路NO!の声をあげましょう。

改憲発議反対署名へ!集会

☆憲法改悪反対愛知共同センター

2月13日(木) 18:30~
講演:小田川義和さん(全労連議長)
労働会館ホール

☆安倍9条改憲NO! あいち市民アクション

2月24日(祝) 13:30~
講演:半田滋さん(東京新聞論説兼編集委員)
「日本は戦争をするのか」(自衛隊中東派遣の危険性)
交流:各団体や地域からの発言

☆パソコン募金お願い☆

パソコンWINDOWS7のサポートが終了し、WINDOWS10購入のため募金をおねがいします。同封の振込用紙にて協力をお願いします。

○京都市長選挙○

革新・愛知の会は支援募金表と支援のために現地に派遣しました。

2020年連続憲法講座 いまこそ憲法

安倍政治の総決算

腐敗、政治の劣化。これ以上民主主義や立憲主義の破壊を許しておくことはできません。今回の連続憲法講座は、安倍政治に終止符を打つために「安倍政治の総決算」を基本テーマに、今年も魅力ある多様なテーマと講師で企画を準備。

第一回3・28「市民と野党の共闘から野党連合政権へ」格差と貧困、生きづらさに寄り添って(富田宏治・関西学院大学)
第二回4・4「日韓関係をどう創るか」死刑台から教壇へ(康宗憲・同志社大学)
第三回6・13(日程変更)
第四回7・18「メディアはどう支配されているか」(永田浩三・武蔵大学、元NHKプロデューサー)
第五回9・12「公共サービスの再公営化から学ぶ民主主義」(岸本聡子・トランスナショナル研究所)
第六回10・24「憲法が受け止める多様な世界」(岡野八代・同志社大学)

☆いずれも13:30~16:30(予定) 会場は労働会館 通し参加は2500円(一回500円)
☆主催 愛知憲法会議、革新・愛知の会、自由法曹団愛知支部、青年法律家協会あいち支部